

全体	18
個別	04-01

令和元年度〔市民生活部〕目標の成果

課名	税務課
----	-----

区分	項目	滞納処分の強化																											
1	【内容】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 厳正な滞納処分を実施するため、積極的に財産調査、預貯金調査、生命保険等の調査を行い、差押えの実施および滞納処分の停止等滞納整理の充実を図ります。 ・ 長期差押不動産の換価価値を精査したうえで、換価が見込まれるものは公売し、換価困難なものについては他の滞納整理方法を検討します。 ・ 軽自動車税については徴収率が他の税目と比較して低迷しているため、滞納処分の強化に加え、特に現年分の徴収を強化します。 【指標】																												
組織目標		市税	現年分徴収率 98.50 %	(前年度実績)	98.09 %																								
			滞納分徴収率 15.00 %	(前年度実績)	13.34 %																								
		国保税	現年分徴収率 94.00 %	(前年度実績)	93.79 %																								
			滞納分徴収率 13.00 %	(前年度実績)	11.31 %																								
2		市税	現年分徴収率 97.82 %	国保税	現年分徴収率 93.01 %																								
			滞納分徴収率 12.06 %		滞納分徴収率 10.88 %																								
実績(成果)	《参考》 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">差押実績</th> <th style="text-align: center;">(平成31年度)</th> <th style="text-align: center;">(平成30年度)</th> <th style="text-align: center;">増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 一般(預金・生命保険・給与等)</td> <td style="text-align: center;">56件</td> <td style="text-align: center;">96件</td> <td style="text-align: center;">▲ 40件</td> </tr> <tr> <td>・ 不動産(搜索を含む)</td> <td style="text-align: center;">2件</td> <td style="text-align: center;">2件</td> <td style="text-align: center;">0件</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">58件</td> <td style="text-align: center;">98件</td> <td style="text-align: center;">▲ 40件</td> </tr> <tr> <td>滞納処分の停止実績</td> <td style="text-align: center;">260件</td> <td style="text-align: center;">366件</td> <td style="text-align: center;">▲ 106件</td> </tr> <tr> <td>不動産公売実績</td> <td style="text-align: center;">0件中 0件</td> <td style="text-align: center;">7件中 5件</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					差押実績	(平成31年度)	(平成30年度)	増減	・ 一般(預金・生命保険・給与等)	56件	96件	▲ 40件	・ 不動産(搜索を含む)	2件	2件	0件	計	58件	98件	▲ 40件	滞納処分の停止実績	260件	366件	▲ 106件	不動産公売実績	0件中 0件	7件中 5件	
差押実績	(平成31年度)	(平成30年度)	増減																										
・ 一般(預金・生命保険・給与等)	56件	96件	▲ 40件																										
・ 不動産(搜索を含む)	2件	2件	0件																										
計	58件	98件	▲ 40件																										
滞納処分の停止実績	260件	366件	▲ 106件																										
不動産公売実績	0件中 0件	7件中 5件																											
3	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="font-size: 2em; margin-right: 10px;">△</div> <div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 徴収率は現年分▲0.33%、滞納分▲0.81%、現年滞納合計で1.24%昨年を上回りました。目標に掲げていた軽自動車税は前年度徴収率を上回りましたが国民健康保険税の滞納分については目標徴収率に届いていないため、今後も努力が必要です。また、県内他市町と比較した場合まだまだ低い状況であるため、今後も滞納処分を強化していくことが重要です。 ・ 預貯金・生命保険等の差押え件数や公売実績などは前年度を下回っていますが、不動産の差押えについては、公売による換価が見込める物件が殆どなく前年度を下回る結果となりました。 ・ C A T Vや広報等を利用して税務の諸手続きに関する注意喚起を実施しました。 ・ 公売に相応しい不動産がなかったため、不動産公売は実施しませんでした。 </div> </div>																												
4	今後の展開 <ul style="list-style-type: none"> ・ 財産等の調査、差押え及び滞納整理の強化については今後も継続が必要です。 ・ 長期差押不動産の精査については、一件ごとに状況が異なるため時間を要するので、複数年にわたり処理を進めます。 																												

全体	19
個別	04-02

令和元年度〔市民生活部〕目標の成果

課名	環境政策課
----	-------

区分	項目	各種団体が連携したリサイクル、ゼロ・エミッションの推進
1	【内容】	<ul style="list-style-type: none"> ・生ごみ等資源の再利用システム事業に取り組みます。 ・生ごみ堆肥化推進等によるごみ量の削減を行います。 ・生ごみ堆肥化協力世帯の募集及び事業内容の周知を行います。
組織目標	【指標】	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみの減量化目標600t以上 ・ごみの資源化目標60t以上 ・生ごみ等資源再利用システム事業の実施 (目標回収世帯数：3,000世帯)
2	実績(成果)	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみの減量化 358t ・ごみの資源化 37t ・生ごみ等資源再利用システム事業の実施 (回収世帯数 2,010世帯) ・全世帯へのアンケート調査を実施 13,582世帯
3	評価	<p>△</p> <p>令和元年度も生ごみ等資源再利用システム事業に取り組み、2,010世帯、週2回の回収を実施しました。また、生ごみ回収量も平成30年度(333t)より増加し、358tとなっており、ごみ量の削減にも繋げることができました。</p> <p>しかしながら、目標としていた3,000世帯、生ごみ回収量600tには届きませんでした。</p> <p>また、全世帯へのアンケート調査を実施し、各世帯の取組状況を聞くことができ、今後、事業展開していく上で参考になりました。</p>
4	今後の展開	<p>引き続き、生ごみ等の分別収集及び堆肥化に取り組み、将来的には市内全域での回収に向けて収集体制の構築を図るとともに、回収した生ごみ等については、「生ごみ等堆肥化施設」において堆肥化に取り組み、堆肥の品質及び供給体制の確立を図っていきます。</p> <p>また、市内全地区へ協力世帯の募集を行うとともに、広報やCATV等を活用し、事業説明と周知を行います。更に回収量の増加を図るため、市内の事業所に対して本事業への協力を依頼します。</p>

全体	20
個別	04-03

令和元年度〔市民生活部〕目標の成果

課名	環境政策課
----	-------

区分	項目	漂流・漂着ごみの回収と発生抑制対策の推進
1	【内容】	<ul style="list-style-type: none"> ・海岸漂着物処理推進法及び長崎県海岸漂着物等地域対策推進事業補助金を活用し、漂着物被害が著しい海岸を中心に海岸漂着物の円滑な回収処理を進めます。 ・海岸漂着物等の発生抑制のための関係者間の連携・交流等を目的とした環境学習を広く開催します。（日韓市民ビーチクリーンアップ事業等）
組織目標	【指標】	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度の回収・処理を参考に、漂着ごみの計画的な回収を実施します。（回収・処理予定数量：トン袋で10,000袋） ・日韓市民ビーチクリーンアップ事業・日韓交流海ごみワークショップIN釜山及び漂着ごみ回収イベントを実施します。
2	実績（成果）	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度の海岸漂着ごみについては、長崎県海岸漂着物等地域対策推進事業補助金を活用しながら、トン袋で7,908袋の漂着ごみを回収しました。 ・第7回日韓海岸清掃フェスタIN対馬事業の実施（令和元年6月9日に対馬市と市民活動団体の共同主催で実施しました。） ・2019日韓市民ビーチクリーンアップ事業の実施（令和元年9月29日に韓国釜山外大の学生、市民等326名が参加し、トン袋で206袋の漂着ごみを回収しました。） ・第2回日韓交流海ごみワークショップIN釜山を実施（令和2年1月12日に島内3高校の生徒と釜山市へ出向き、海岸視察、釜山の大学生・高校生・NPO等とワークショップを開催しました。）
3	評価	<p>○</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度も長崎県海岸漂着物等地域対策推進事業補助金を活用し、大規模な海岸漂着物の回収を行い、海岸環境や景観に対し、一定の成果が得られました。また、韓国釜山外大生との海岸漂着物回収イベント「日韓市民ビーチクリーンアップ事業」を開催し、海岸漂着物の発生抑制対策が図られました。 ・昨年度から引き続き開催した「日韓交流海ごみワークショップIN釜山」では韓国の現状を把握でき、有意義な意見交換や交流ができました。高校生も漂着ごみについて、色々と学び、今後の発生抑制に繋がるものと思います。
4	今後の展開	<p>漂着ごみ対策は、大規模な回収等により、一定の成果はあがっているものの、現状は漂着、回収の繰り返しであり、今後も継続的な漂着ごみの回収に取り組んでいかなければなりません。回収、処理経費の対応のため、引き続き、国・県による財政支援を要望していきます。</p> <p>また、漂着ごみ対策の根幹である発生抑制対策に向けて取り組む必要があり、「日韓市民ビーチクリーンアップ事業」など、国際交流事業等を通じて今後も継続的に普及、啓発に取り組んでいきます。</p>